

木材の科学と利用技術X

目次

第1分冊 (88 ページ)

「新しい有用資源およびそのインパクト」

1. 早生樹の植林面積と蓄積 (松村ゆかり)
2. 東南アジア産造林木の材質 (藤原 健)
3. ベトナム・メコンデルタにおけるメラルーカとその利用について (佐藤雅俊)
4. 竹の資源、材質と用途 (井口よう子)
5. 熱帯植物の薬用等有用抽出成分 (谷田貝光克)
6. 変化する輸入南洋材樹種とその利用における課題 (安部 久)
7. 世界の人工林資源の現状と林産物需給に与える影響について (岡 裕泰)

第2分冊 (211 ページ)

(植本敬大)

「木材利用推進のための規格・法律ハンドブック」

1. 建築基準関係法令における木質構造用材料の要求性能と品質
2. 木質材料（林産物）についての規格・基準
3. 排出事業者に求められる廃棄物処理法・建設リサイクル法について
4. 木造建築関連判例
5. 製造物責任法
6. 市場に流通する木材製品

第3分冊 (109 ページ)

「木とひとの感性・生理応答」 — 木を活かした快適な住環境の創造とその総合的評価 —

1. 木と人の関わりを明らかにする生理応答計測技術
 - 1.1 最先端技術を応用した測定機器から日常の環境で誰でも使えるポータブル機器まで (恒次祐子)
 - 1.2 最新ポータブル機器の開発事例
— 心電図と3次元加速度が長時間連続的に同時計測できる携帯型小型心電計の開発 — (岡田慶雄、櫻川智史)
2. 生理応答の個人差研究—感性・快適性の見地から— (宮崎良文)
3. 「木と人の感性・生理応答」に関する最新研究事例
 - 3.1 ユニバーサルデザイン家具としての木製品の開発 (櫻川智史)
 - 3.2 ウッドヒューマンリレーションズ研究 (信田 聡)
 - 3.3 居住者の視点に立った木質構造の床衝撃音評価 (末吉修三)
 - 3.4 人は木材のどこを見ているか (仲村匡司)
 - 3.5 木材を用いた内装が室内の温湿度環境と人の心理・生理に及ぼす効果 (西野吉彦、長野和雄、紫藤 治、森田栄伸、小林祥泰)
 - 3.6 木材の五感を介してもたらす生理的効果 (宮崎良文)

価格：1セット (3冊) 10,000円 (会員価格8,000円)

分冊は第1および第3分冊各3,000円、第2分冊4,000円 (税込。送料は実費を申し受けます。)

お申込みは[申込書](#)を印刷してご記入の上、ファクスで日本木材学会事務局までお送りください。

申し込み先FAX 03-3818-6568 一般社団法人日本木材学会事務局